

平成24年第5回

荒川区教育委員会定例会

平成24年3月9日

於) ムーブ町屋4階ハイビジョンルーム

荒川区教育委員会

平成24年荒川区教育委員会第5回定例会

- 1 日 時 平成24年3月9日 午後5時00分
- 2 場 所 ムーブ町屋4階 ハイビジョンルーム
- 3 出席委員 委 員 長 小 林 敦 子
委員長職務代理者 青 山 侖
委 員 高 野 照 夫
委 員 高 田 昭 仁
教 育 長 川 寄 祐 弘
- 4 出席職員 教 育 部 長 新 井 基 司
教育施設課長 丹 雅 敏
学 務 課 長 平 賀 隆
社会教育課長 佐 藤 泰 祥
社会体育課長 泉 谷 清 文
指 導 室 長 武 井 勝 久
南千住図書館長 東 山 忠 史
書 記 大 谷 実
書 記 浅 沼 佳 子
書 記 湯 田 道 徳
書 記 渡 部 由 香

(1) 報告事項

- ア 平成23年度荒川区教職員表彰について
イ 鉛筆の木（インセンスシダー）等の寄贈について

(2) その他

○委員長 ただいまから、荒川区教育委員会第5回定例会を開催いたします。

それでは、出席委員数の御報告を申し上げます。5名出席でございます。

会議録の署名委員は、高田委員及び川崙委員をお願いいたします。

教育長、あいさつをお願いします。

○教育長 本日の審議、よろしくをお願いいたします。

○委員長 平成23年11月25日開催の第22回定例会の会議録及び12月9日開催の第23回定例会の会議録が机上に配付されております。

本会議録につきましては、前回の定例会にて配付し、この間、確認等をしていただきました。

本日、特に委員から意見等がなければ承認したいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長 それでは、承認いたします。

また、平成24年1月13日開催の第1回定例会の会議録及び1月27日開催の第2回定例会の会議録が机上に配付されております。

次回の定例会までに確認し、何かお気づきの点があれば、事務局まで連絡をお願いいたします。

それでは、本日の議事日程に従いまして議事を進めます。

本日ですが、報告事項が2件ございます。

まず初めですが、「鉛筆の木（インセンスシダー）等の寄贈について」説明をお願いいたします。

○教育施設課長 それでは、「鉛筆の木（インセンスシダー）との寄贈について」御説明いたします。

骨子でございます。日本鉛筆工業協同組合より、鉛筆の木（インセンスシダー）等の寄贈の申し出がありましたので、御報告するものでございます。

内容でございます。日本鉛筆工業協同組合より、組合が創立100周年を迎えるに当たり鉛筆製造業のメッカである区内の小中学校の希望校に鉛筆の木（インセンスシダー）を、さらに区立の小中学校全児童生徒に鉛筆を贈呈したい旨の申し出がありました。区といたしましても、組合の意向を受け、児童生徒に鉛筆への理解を深めてもらうためのよい機会だと考え、寄贈を受けるものでございます。

申し出者は2番に記載のとおりでございまして、日本鉛筆工業協同組合理事長数原英一郎様でございます。

寄贈品は3番に記載のとおりでございますインセンスシダーと鉛筆でございます。

インセンスシダー、鉛筆の木は、小中学校の希望校16校で25本です。それと、鉛筆は区立の小中学校の全児童生徒に贈呈されます。

また、今回の寄贈に当たりまして、4番に記載してございますけれども、組合に対する感謝の気持ちなどをあらわすために、4月14日土曜日、第三日暮里小学校におきまして植樹式を行う予定になっているところでございます。

2ページ目に、参考資料といたしまして鉛筆の木の配布先の一覧表、それと3ページ目にカラー版で、インセンスシダー、鉛筆の木の具体的な苗木、それと成長した写真が下にありますが、大体、4メートル前後まで順調に育成すれば形になるというものでございます。

簡単でございますが、報告は以上でございます。

○委員長 何か質問などございますでしょうか。

○青山委員 これは、要するに成長するためのスペースが必要だから、植えられる学校でないと受け入れられないということですね。

○教育施設課長 おっしゃるとおりです。 去年の8月に調査して、どこの学校も欲しいという気持ちはあるのですが、スペースを1本あたり2、3メートルとらなければいけないということで、どうしても断念せざるを得ない学校もあります。

○高野委員 セコイアの木ですね。

○教育長 成長は早いのですか。

○教育施設課長 成長は割とゆっくり目です。

○教育長 原産地はどこですか。

○教育施設課長 原産地はアメリカになります。

○高野委員 セコイアナショナルパークがあります。

○青山委員 メタセコイアが一番大きいですよ。あれは、絶滅種と言われていたのですが、実はあったのです。メタセコイアが発見されたのは数十年前ですよ。

○教育部長 60年ぐらいではないですか。

○青山委員 そうですね。

○委員長 この趣旨の中に、「鉛筆製造業のメッカ荒川区」とありますけれども、荒川区はそうなのですか。

○教育施設課長 実は、この日本鉛筆工業協同組合、組合員数として34あるのですが、そのうちの10は荒川区内ということで、大体3割が荒川区内です。

○高田委員 小さな町工場がいっぱいあるのです。

○教育長 八幡中の近くがそうですね。昔、大きい工場がありましたよね。

○教育委員 キリン鉛筆でしたか。

○教育長 キリン鉛筆です。

○高田委員 荒川遊園の近くにキリン鉛筆というのがあり、その子会社、下請けがいろいろとこ

ろにありました。

○高野委員 橙色の鉛筆ですよ。

○委員長 よろしいでしょうか。それでは、続いて「平成23年度荒川区教職員表彰について」説明をお願いします。

○教育総務課庶務係長 教育総務課庶務係長の大谷です。私から説明をさせていただきます。

「平成23年度荒川区教職員表彰について」でございます。受賞者及び表彰式の日程について報告させていただきます。

本制度につきましては、他の模範となる実績のあった教職員を表彰することにより、教職員全体の士気を高め、学校教育の充実を図ることを目的として、毎年実施をしているものでございます。各校長より推薦のあったものにつきまして、教育長を会長とする審査委員会におきまして、厳正な審査を行った結果、個人の部19件の表彰者を決定したところでございます。

なお、団体の部につきましては、今年は該当がございませんでした。

件数の推移を見ますと、昨年は表彰者が個人の部12件、団体の部10件、合わせて22件でございました。ここ数年も合計の件数が約20件程度で推移をしておりますので、ほぼ例年並みの件数ということになります。

御手元に、A4の横ですけれども、表彰者の一覧の資料を御用意させていただきました。おめくりいただきまして、小学校が、番号が1番から4番までに記載のそれぞれ教科指導等で実績を上げた方々。それから、番号が少し飛びますけれども、15番から19番までに記載がございまして、ワールドスクール、それから下田臨海学園遊泳監視員等で、教育行政に貢献をしていただいた方々の小学校で合計9件でございます。

中学校が5番から13番までに記載してございますが、学校経営ですとか教科指導、生活指導等々で実績を上げられた方々9件でございます。

それからこども園につきまして、14番に記載してございますけれども、汐入こども園、こども園経営における実績ということで1件ございました。

詳細につきましては、資料を御参照いただければと思います。

それから、1枚目の資料にお戻りいただきまして、表彰式についてでございますが、3月12日、来週の月曜日になりますけれども、サンパール荒川において実施をさせていただきます。3時半から初めまして、表彰式、記念撮影と30分程度の懇談会を予定してございます。

なお、当日につきましては川寄教育長のほか、教育委員会事務局の管理職で対応をとらせていただきたいと思います。

私からの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○委員長 ただいまの説明につきまして、何か質問などございますでしょうか。

○高田委員 土肥百々子先生が表彰されて、非常にうれしいです。この先生は、前に、南二中にいて、今は、原中で教育相談をされています。

○教育長 この方にいろいろよくやっていただいて、不登校の子供の面倒をすごく見てもらっていました。この先生が行ったおかげで、今、原中も大分落ち着いてきていますものね。

○高田委員 はい。すごくいい先生です。

○委員長 ワールドスクール関連も非常に多いですね。これはとてもいい事業だと思いますので、こういう形で表彰されるというのはとてもいいことだと思います。

○教育長 夏休みの忙しいときに、一生懸命やってくれています。

○委員長 そうです、本当に大変ですよ。

○教育長 下田の遊泳監視員も3回以上だから大変ですよ。

○委員長 そうですよ。

○教育総務課庶務係長 内部の基準としまして、何回以上というような、1回だけではなくて、複数にわたり御協力いただいた方々というような基準を設けて審査をしています。

○委員長 では、よろしいでしょうか。

その他の報告事項ですが、3月から5月までの教育委員会関係主要行事については配付資料のとおりですが、これに関して何かございますでしょうか。

○社会教育課長 こちらは載ってございませんけれども、成人の日の集いのときに成人の皆さんに千羽鶴を折っていただきました。それを希望という文字にしまして、庁舎の1階に飾らせていただいたのですが、成人式実行委員の方から、どうしてもその気持ちを被災地に届けたいということで、釜石市の教育委員会と打ち合わせをいたしまして、3月21日と22日、1泊ということで、こちらから成人の方7名。向こうの成人の方が、今のところ3名の方ということで、交流会を開きまして、その鶴文字を贈呈するというので釜石市に行って参りますので、御報告をさせていただきます。

○委員長 すばらしい取り組みですね。

○教育部長 今でもまだ3階に飾ってあります。

○委員長 それでは、予定していた事項は以上ですが、事務局より連絡事項等ございますでしょうか。

○教育部長 御手元の日程でございますが、本日の教育委員会を除きますと、今年度は、今月23日金曜日の教育委員会を残すところとなりました。4月以降の予定表も置いてございます。4月13日が先般、東京都の教育委員会におきます情報連絡会がございますので、19日に変更をさせていただきました。時間は枠外に記載してございます1時半、定刻でございます。場所が、特別会議室から議員待遇者控室に変更になってございます。日程の変更、以上でございます。ど

うぞよろしくお願いをいたします。

○委員長 それでは、以上をもちまして、教育委員会第5回定例会を閉会いたします。

—了—